



煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集*渡部
TEL 046-223-0110

特殊詐欺の被害防止活動の強化

～「特殊詐欺撲滅対策推進強化期間」の実施について～

県警察では、振り込み詐欺をはじめとする特殊詐欺を撲滅するため、4月中を「特殊詐欺撲滅対策推進強化期間」として検挙、予防対策を更に強化します。

◎ 県内で発生している主な手口

- オレオレ詐欺
振り込み詐欺被害のうち、約7割を占めるオレオレ詐欺は、息子や孫をかたり「小切手の入ったかばんを失くした。」「借手の社のお金を買ったのがばれた。」「不倫相手の保証人になってしまった。」「不倫相手を手を妊娠させた。」などの名目で、身内を心配する高齢者の気持ちに付け込んで、お金を振り込ませたり、会社の上司や同僚、弁護士等を装って、自宅やその近くまでお金を受け取りに来ます。
「電話でお金を要求する息子はサギ！？」と考え、絶対に知らない人にお金やキャッシュカード等を渡さないでください。
- 架空請求詐欺
サイト管理会社等をかたり「有料サイト登録解除料金」や「有料サイト閲覧未納料金」等を名目に支払いを要求し、コンビニエンスストアで電子マネーを購入させ、購入用紙に記載してある暗証番号等をFAX送信や携帯電話で連絡するよう指示し、電子マネーをだまし取る手口が多発しています。
また、証券会社等をかたり「あなたには、債権を購入する権利があります。権利を譲ってください。」などと話を持ち掛け、後日「インサイダー取引に当たります。」「金融庁が調査します。」「名義貸しは犯罪です。」「逮捕される。」などと不安をあり、トラブル解決名目で現金を送らせる手口が多発しています。
この手口の詐欺は、現金を送ることができない、「ゆうパック、レターパック、スマートレターや宅配便」等を使って現金を送るように指示するのも特徴の1つです。

春の全国交通安全運動の実施

～安全は 心と時間の ゆとりから～

- 1 期間
(1)平成二九年四月六日(木)から四月十五日(土)までの一〇日間
(2)交通事故死ゼロを目指す日
四月一〇日(月)
- 2 スローガン
「安全は 心と時間の ゆとりから」
「新入学児童・園児を交通事故から守ろう」
運動の基本
子どもと高齢者の交通事故防止
- 3 重点
①歩行中、自転車乗用中の交通事故防止
(自転車については、特に自転車安全利用五則の周知徹底)
②後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
③飲酒運転の根絶
④二輪車の交通事故防止
- 5 運動の進め方
○ 交通事故に直結する、危険性、迷惑性の高い交通違反に対する交通指導取締りを強化します。
○ 入学、入園時期を捉え、新入学児童、園児に対する広報啓発及び交通安全教育を積極的にを行います。
○ 高齢運転者を対象とした安全運転講習等、高齢者が身体機能の変化を自覚し、安全に道路を利用することができるよう、参加、体験、実践型の交通安全教育を実施します。

事件記録板

2月中旬から3月中旬までの事件は、

2月23日から24日にかけて、夜間無人の建設事務所で腰高窓の窓ガラスが割られるという事件がありました。幸い事務所に侵入はされず、盗まれたものはありませんでした。

◎ 被害がなかった理由は、出入口が施錠され、室内灯が点いており、窓から侵入するには周囲から目立ちやすい状況だったので犯人が諦めたと思われる。施錠はもちろんですが、防犯上、室内灯をつけることも大切です。

駐在所の独り言 ～ 人生のカリスマについて～

30歳代の頃は、子どもに本を読み聞かせたり、昆虫や花の採集や部位の観察、遊園地へ連れて行ったりと、子育てで大忙しで、自分の時間が持てなかったのですが、40歳代から徐々に自分、他人の行動や言動を振り返って考える時間が取れるようになりました。その中で、驚くほど優しく知識と経験を持ち、人間味のある人と触れ合う事もあります。ここで驚くほど優しく、誰からも信頼される魅力ある人格者ってどうすればなれるのか、考えてみました。それには、道徳、倫理を意識する事が大切ですが、具体的には、正しい事をするのに誰かに期待したり頼らない。自分がどうしたいのか判断し、自らが行動を始めることです。皆さんは、スティーブ・ジョブズと言う人をご存知でしょうか。スティーブ・ジョブズは、アップルの創業者ですが、彼は未来を先取りする製品を次々に生み出し、世界の人々の生活を大きく変えたカリスマです。ここで大切なのは、スティーブは、なぜ世界を変えられたのかです。そこには、カリスマであるが故、人生を生き抜く力(周りの者をも巻き込み進むべき道を開く。)があったのです。実際、凄すぎて常人にはマネ出来ないと思ってしまうかもしれませんが・・・では、リーダーとして活躍している人に備わっている要素、つまりカリスマ性ですが、実は、共通点があるようです。それは、人に安心感を与える、決して自分を見失わない、何が起きてても冷静を保ち動じない、キャラが立っている、懐が深く真にカリスマ性がある、人と話すときは相手の目をしっかり見る、行動がダイナミックで説得力がある、人情味がある、などのようです。これに対して、信頼が得られない人の共通点もあるようです。それは、情報不足(勉強不足)で間違った発言や発想をする、慢心(自信過剰)であったり、嘘やデマに何も疑問を持たず信用して鵜呑み、思い込みをする、またはこうした噂や事実でない情報を流布する人なんです。特に自然災害等のデマは、過去を遡ると多くの死者をも出す事もあるのです。聞いた話だからと言って済まされるものではありませんね。カリスマとは、人の心を引きつけたり、新たな繋がりを手に入れたり、まさに人間味とダイナミックな行動が挙げられます。会議を例に挙げれば、カリスマは、明確な質問と明確にしかも喜んで答えてくれる自由な発想をする環境を創ります。そして、むしろ真剣な会議でも笑いを取る位の人間味のあるキャラも必要なようです。皆さんも是非、参考にしてください。